

# 北海道経済学会 100 回記念シンポジウム

2016 年 4 月

## 1 テーマ

北海道の成長の姿を考える

- 人口減少，グローバル時代の地域戦略とは -

## 2 趣旨

北海道経済学会は 1951 年に設立され，これまで北海道の経済・経営学者の研究活動の研鑽と交流の場として活動を続けてきました。シンポジウムの開催も今年で 100 回目となり，節目の年を迎えて，一層活動の幅を広げてまいります。

現在北海道は，人口減少，超高齢化の潮流に真剣に向き合いながら，グローバルな動きも注視しつつ，地域自らの力で経済の成長の可能性と道筋を探求していくことが急務となっています。そこでは実践的な経済活動の現場からの声を受けとめて，研究者，教育研究機関としての役割を考えていくことが必要となっています。このような趣旨から，「北海道の成長の姿を考える」をテーマに，北海道経済をリードしておられる講演者をお招きして，幅広い意見交換により，北海道の進むべき方向や戦略を考えていく場として，以下のとおり北海道経済学会 100 回記念シンポジウムを開催します。

## 3 日時

2016 年 7 月 30 日（土）午後 2 時～4 時半

## 4 場所

北海道大学学術交流会館 小講堂

## 5 シンポジウムの構成

### 1) 基調講演者

- ・ 大内全北海道経済連合会会長
- ・ 大西雅之鶴雅グループ代表（明日の日本を支える観光ビジョン構想会議委員）
- ・ 石橋榮紀浜中町農業協同組合長

（各講演者から 30 分程度）

### 2) パネルディスカッション

上記 3 名をパネラーにパネルディスカッション

コーディネーターは小磯修二北海道経済学会代表理事（北大公共政策大学院）

（1 時間程度）

## 6 主催等

- ・ 主催：北海道経済学会
- ・ 共催：北海道大学大学院経済学研究科地域経済経営ネットワーク研究センターなど